



ミニかわら版

〒124-0012

東京都葛飾区立石 1-12-11 ヤマダビル

TEL : 03-3694-6091 FAX : 03-3691-6680

(この資料は全部お読みいただいても60秒です)

9月M&Aは2ヶ月連続の前年下回りもヤフーのZOZO買収は4000億円

本年9月のM&Aは前年同月比6件減の69件となり、2カ月連続で前年を下回りました。前月比では3件減りました。対前年比で2カ月続いてマイナスとなるのは2018年7月以来です。ただ、1~9月の累計では602件と前年同期を50件強上回り、2009年以来10年ぶりの高水準にあります。活況が続いてきたM&A市場に変調の兆しが出てきたのかどうか、その判断材料として第4四半期のスタートである10月の動向が注目されています。

全上場企業に義務付けられた東証適時開示のうち、経営権の移転を伴うM&A（グループ内再編は除く）について、M&A仲介のストライク（M&A Online）が集計しました。

9月のM&Aの総開示件数69件の内訳は買収54件、売却15件（買収側と売却側の双方が開示したケースは買収側でカウント）、このうち海外案件は買収12件、売却2件でした。総件数は2カ月連続で前年同月比マイナスとなったものの、月別では3月82件、2月77件、8月72件に次ぐ今年4番目で、水準そのものは低くはありません。

海外案件を国別にみると、米国5件（うち売却1件）、シンガポール3件（同1件）、ベトナム2件、韓国、豪州、イタリア、ドイツ各1件でした。金額トップは衣料通販サイト「ゾゾタウン」を運営するZOZOをTOB（株式公開買い付け）で実施して子会社化するヤフー（10月1日付でZホールディングスに社名変更）の案件で、最大4007億円に上ります。9月12日に発表した、日本企業がかかわるM&Aとして今年3番目の大型案件で、今年のM&A市場で最大のサプライズとなりました。

9月M&A：取引金額上位（10億円以上）

1	ヤフー、衣料品通販サイトのZOZOをTOBで子会社化（4007億円）
2	東京エレクトロニクス、米航空機大手のアビエーション・キャピタル・グループを子会社化（3213億円）
3	住友化学、豪農薬大手ニューファーム傘下の南米子会社4社を子会社化（約700億円）
4	三菱商事、持分法適用関連会社の千代田化工建設を子会社化（700億円）
5	クワイエット・レストランズ・HD、米イタリアンレストラン「イルフォルネッロ」を子会社化（80.5億円）
6	クワイエット・レストランズ・HD、和食レストラン「いっちょ」を子会社化（70.1億円）
7	イオンモール、「横浜ワールドポーターズ」運営の横浜イオンモール（横浜市）を子会社化（70億円）
8	CAC Holdings、シンガポールのIT企業Mitraisを子会社化（28.9億円）
9	バリューコマース、宿泊予約システム開発のグイテック（東京都中央区）を子会社化（27.4億円）
10	初穂商事、エクステリア資材卸販売のアイツ（大阪府高槻市）を子会社化（15.5億円）
11	トランスコム、シンガポールのビルクリーニング会社Sergent Servicesを子会社化（11億6500万円）